# 北方領土問題とは

択捉島（えとろふとう）、国後島（くなしりとう）、色丹島（しこたんとう）及び歯舞群島（はぼまいぐんとう）からなる北方四島は、日本固有の領土です。

1945年（昭和20年）の第二次世界大戦終了直後、北方四島はソ連（いまのロシア）によって占領され、現在もロシアの法的根拠のない占拠が続いています。

北方四島が日本に返還され一日も早く解決するよう、私たちはこの問題に強く関心を持ち、行動していかなくてはなりません。

制作：独立行政法人北方領土問題対策協会

# 北方領土の位置

北海道本島の北東洋上に連なる四つの島々を、

**北方領土**と呼んでいます。

えとろふとう
**択捉島**

くなしりとう
**国後島**

しこたんとう
**色丹島**

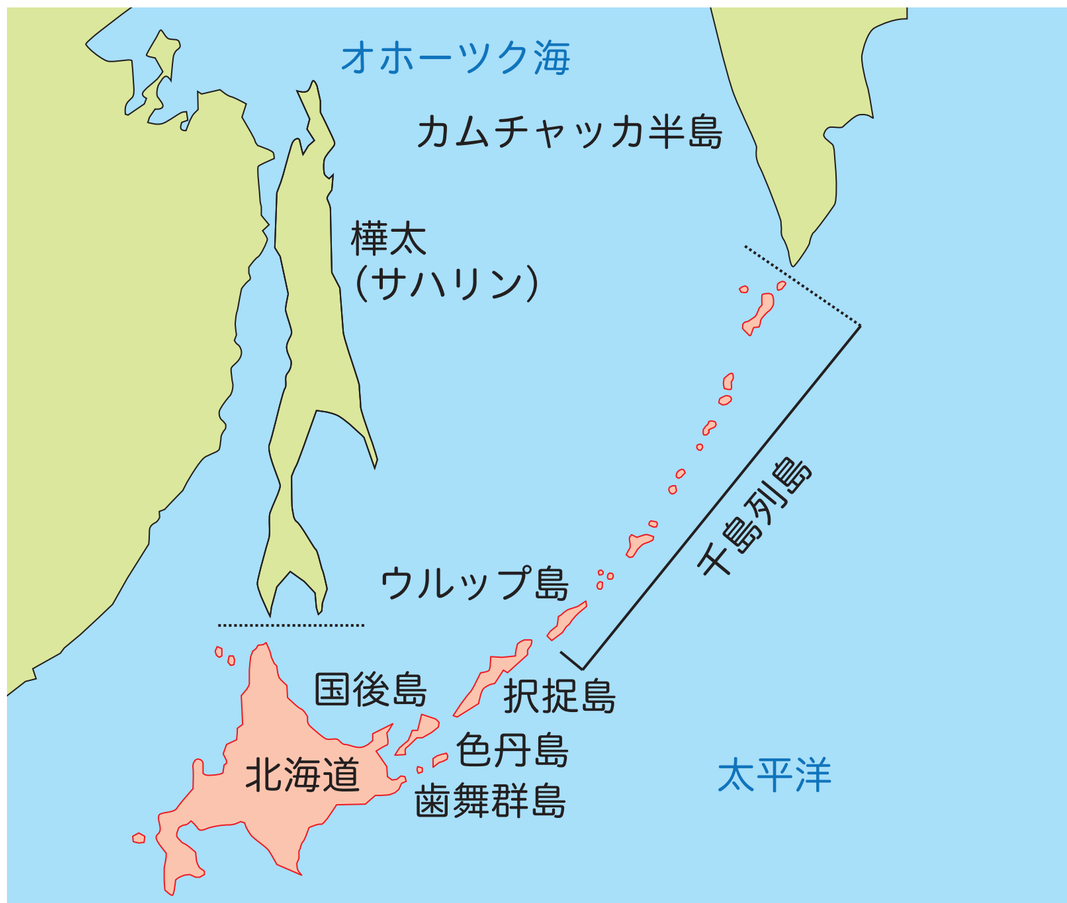
はぼまいぐんとう
**歯舞群島**

制作：独立行政法人北方領土問題対策協会

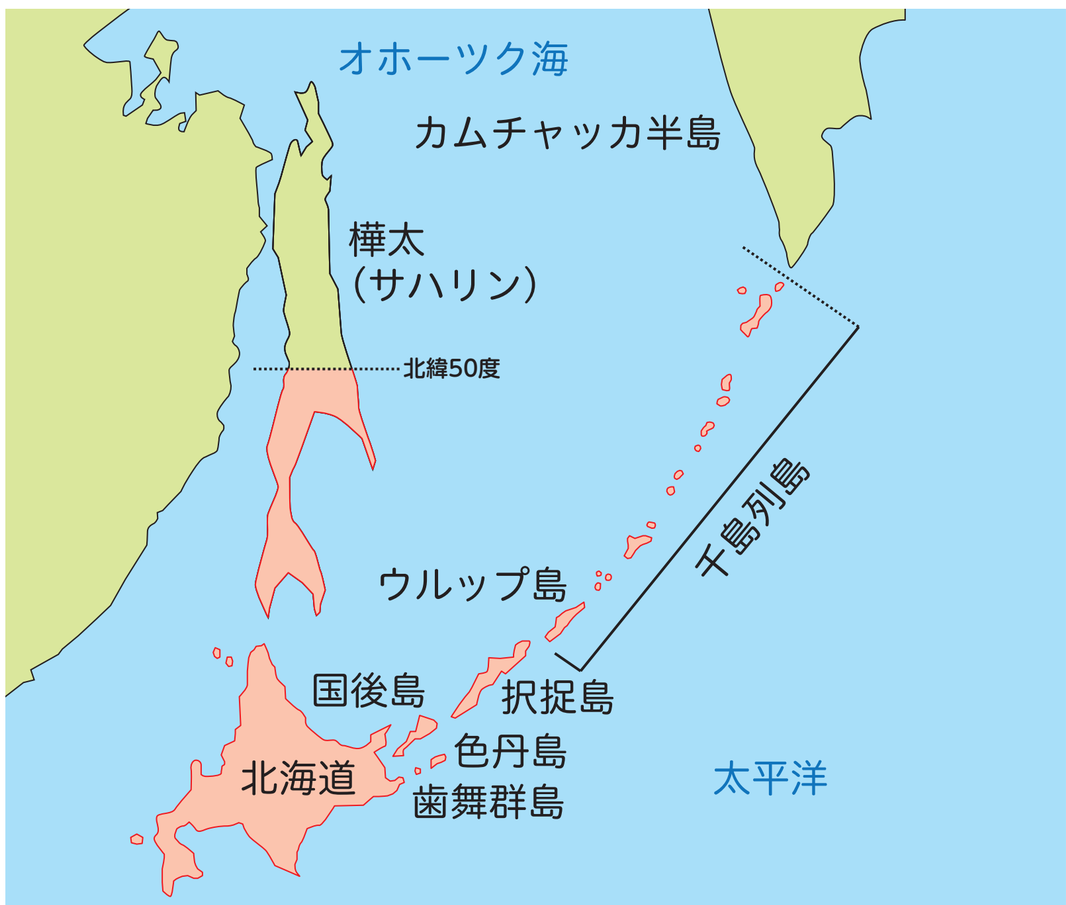
# 条約から見た北方領土

## 日魯通好条約に基づく国境線
1855年（安政元年）

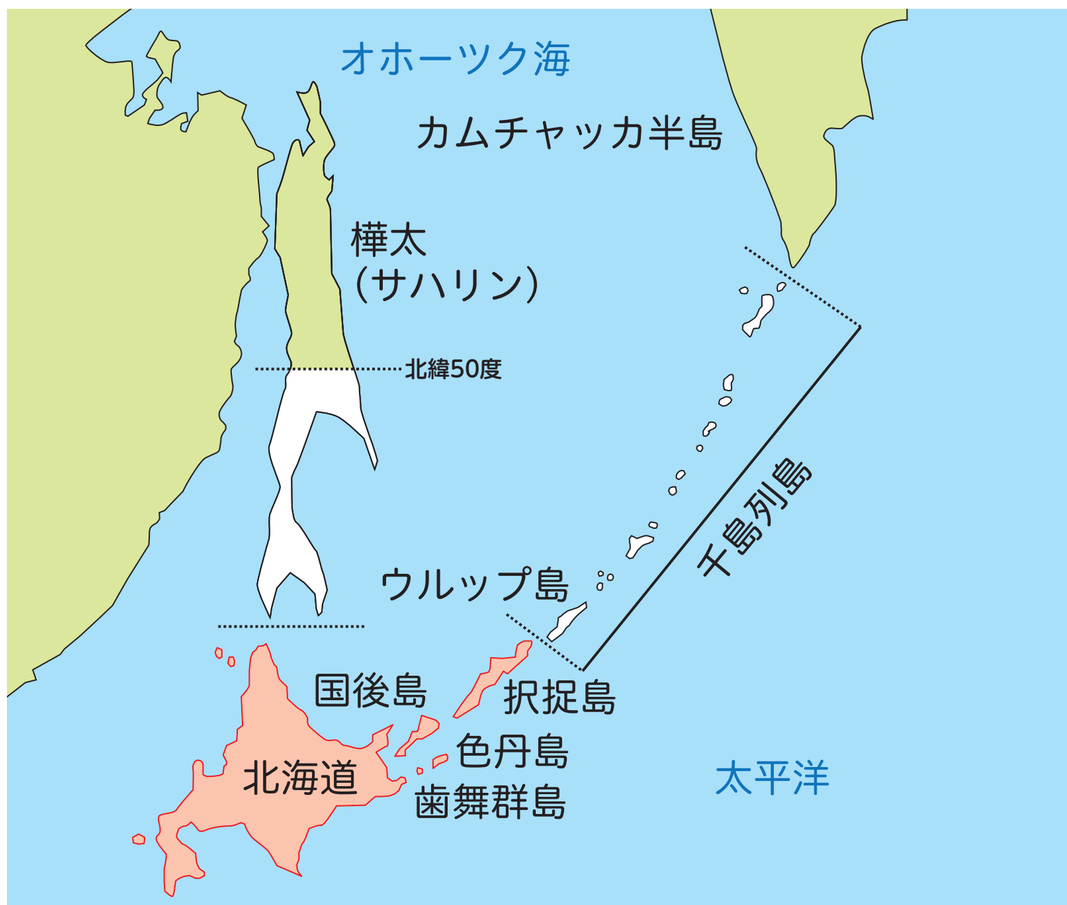
## 樺太千島交換条約に基づく国境線
1875 年（明治 8 年）




## ポーツマス条約に基づく国境線
1905 年（明治 38 年）




## サンフランシスコ平和条約に基づく国境線
1951 年（昭和 26 年）




日本領　日本・ロシア混住地　ロシア／ソ連領　帰属未定

北方領土の色は変わっていないッピ！
一度も外国の領土になったことがない
我が国固有の領土なんだッピ！

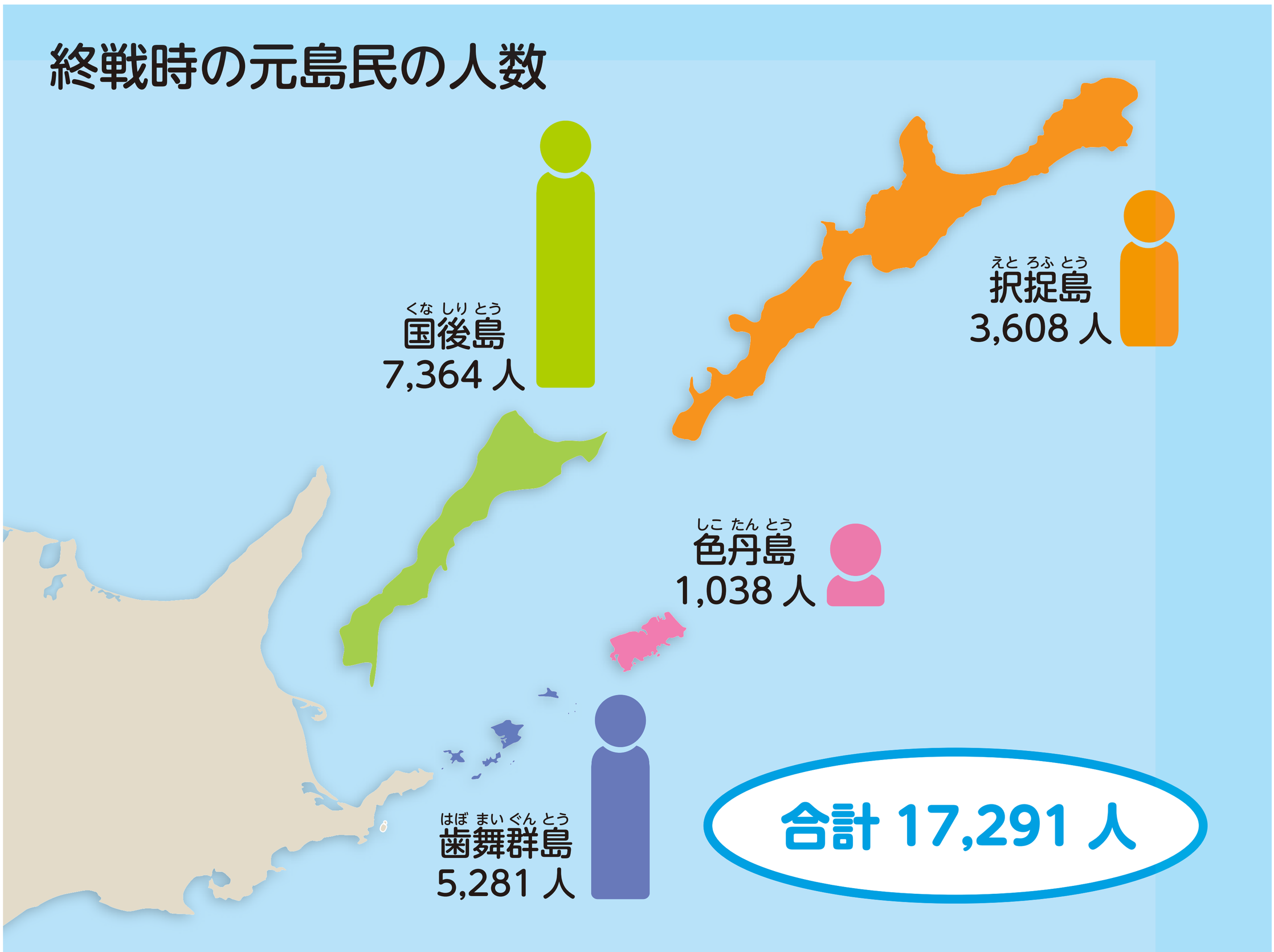
制作：独立行政法人北方領土問題対策協会

# 故郷を奪われた元島民

北方四島には、17,291人の日本人が暮らしていましたが、ソ連（いまのロシア）による法的根拠のない占拠により四島を追われました。

大切な故郷を奪われた元島民は、いまでも四島に帰りたいと思い続けています。

現在、元島民の高齢化が進み、すでに1万人以上の方々が亡くなられ、一日も早くこの問題を解決することが重要です。




（元島民の人数は、昭和20年8月15日現在において6月以上北方四島に居住していた者の数）

ソ連の法的根拠のない占拠によって
故郷を追われた元島民がいるピィ！

制作：独立行政法人北方領土問題対策協会

# 銃撃と「だ捕」

北方領土がソ連に法的根拠なく占拠されたことにより、道東地域の漁民は北方領土周辺海域から締め出されました。日本の漁船がこの海域に入ると、ソ連（ロシア）が容赦なく「だ捕」することから大きな脅威となっています。

ソ連監視船に追われて逃げまどう漁船

## ＜日本漁船の銃撃・「だ捕」事件＞

2006年（平成18年）8月16日に我が国固有の領土である北方領土の領海内において、日本漁船「第 31 吉進丸」が銃撃・「だ捕」され、乗組員1名が瀕死の重傷を負い死亡するという大変痛ましい事件が発生しました。

ソ連（ロシア）による
日本漁船の「だ捕」事件は
繰り返し起こっているんだピィー！

制作：独立行政法人北方領土問題対策協会

# 日本政府の基本的立場

## ＜北方領土問題に対する基本方針＞

択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島からなる北方四島は、いまだかつて一度も外国の領土となったことがない我が国固有の領土です。我が国は、「北方四島の帰属の問題を解決して平和条約を締結する」との一貫した基本方針の下、強い意思をもってロシアと交渉を進めています。

## ＜北方領土問題解決に当たっての対応＞

北方領土問題の解決に当たって、我が国は、(1)北方領土の日本への帰属が確認されれば、実際の返還の時期及び態様については柔軟に対応する（2）北方領土に現在居住しているロシア人の人権、利益及び希望を北方領土返還後も十分尊重していくとの考えです。

制作：独立行政法人北方領土問題対策協会